

## 令和7年度 ひまわり学園事業所評価会 第三者（評価員）からのご意見・総括

事業所評価会実施日：令和8年2月20日（金）14:00～15:00

評価員：駒澤 勲 氏（新発田市こども発達相談室 係長）

### 1 全体総括

のぞみの家福祉会に児童発達支援センターを運営いただき、放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・相談支援と事業を拡大してもらい、市の立場として感謝申し上げます。のぞみの家福祉会の運営となり、児童発達支援センターの機能が拡充し嬉しく感じている。

今後も、お子さんに関わる職員（支援員）や環境を調整しながら、支援が必要な方に支援を届けていただきたい。併行通園の推進やにしぞのこども園のお子さんに対するリハビリの提供を有難く思っており、今後も継続してもらいたい。また、可能な限りで事業の拡大を期待したい。

### 2 今年度ひまわり学園が実施した内容に関するご意見（抜粋）

パパスクールが良い取り組みであり、子を持つ父にとって子と向き合う良い機会になっていると思う。是非継続してほしい。母だけでなく父も、こどもとかかわる機会があることが良いと思っている。

併行通園の推進も良い取り組みであると思う。ひまわり学園が公立運営時にも同様の取り組みはあった。日々の利用児に合わせてプログラムを調整するなど煩雑さは生じるが、引き続き併行通園の推進をお願いしたい。併行通園を行う際は、お子さん自身が各園で混乱しないかどうかを見ていくことが必要である。

にしぞのこども園との交流も、積極的にやっていただけるとありがたい。たとえば、年長になって他園へ移行されるお子さんがいるようであれば、年中の時からにしぞのこども園の年中児クラスに遊びにいけるとよいかと思う。公立運営時にも両園の交流の取り組みをしており、ひまわり学園のお子さんが遊びにくる際には、にしぞのこども園の先生方がそのお子さんに合わせた遊びを取り入れてくれていた。

評価員の皆様からは、上記以外にも多数のご意見をいただきました。ご多用中にも関わらずお時間いただき、貴重なご意見を賜りましたこと、大変感謝申し上げます。いただいたご意見をもとに、職員一同、よりよい支援の提供を今後も模索し続けます。

ご家族及び地域の方々、関係機関の皆様には、日頃より当園の運営にご理解ご協力を賜り、大変感謝申し上げます。ひまわり学園では、生まれ育った地域でこどもたちが笑顔でのびのびと成長していく療育支援、地域に開かれた施設運営を今後も目指していきます。これからも、共にお子さんたちの支援にお力添えをいただきたく、よろしく願いいたします。